

入 札 書

令和 年 月 日

広島国税局長殿

入札者	住所 (所在地)	郵便番号			
	フリガナ			連絡先(電話番号)	
	氏名 (名称)				
代理人	住所 (所在地)				
	フリガナ			連絡先(電話番号)	
	氏名 (名称)				

下記のとおり入札します。

記

公 売 財 産 の 名 称	
売却区分番号	動産
広島局157-1	番の不動産
	その他()

入 札 価 額										
百億	十億	億	千万	百万	十万	万	千	百	十	円

☐ 買受人となった場合の適格請求書(インボイス)の交付希望
(希望するときは、左の口内にチェックを入れてください)

【注意事項】

- 1 入札書は、入札を行う公売財産ごとに、それぞれ作成してください。
- 2 字体は鮮明に、インク又はボールペンで書いてください。
- 3 代理人が入札する場合は、入札に先立って委任状を提出してください。
- 4 入札価額はアラビア数字で明確に記載し、入札価額の頭部には、「¥」を記載してください。
- 5 公売財産の売却決定は、最高価申込者の入札価額をもって行います。
- 6 書き損じたときは、訂正をしないで、新しい入札書を作成してください。
- 7 入札者は、提出した入札書の引換え、変更又は取消しをすることができません。
また、同一人が同一の公売財産について2枚以上の入札書を提出した場合は、いずれの入札書も無効なものとなります。
- 8 適格請求書が交付できる財産については、公売公告に適格請求書を交付できる旨の記載がありますので、当該記載がない場合には、上記のチェックを入れても適格請求書は交付できません。

入 札 書

令和 年 月 日

下 松 市 長 殿

入 札 者	住所 (所在地)	郵便番号	
	フリガナ		
	氏名 (名称)		
代 理 人	住所 (所在地)		連 絡 先 (電 話 番 号)
	フリガナ		
	氏名 (名称)		

下 記 の と お り 入 札 し ま す 。

記

公 売 財 産 の 名 称	
売 却 区 分 番 号	動 産
下7-1	番の不動産
	その他()

入 札 価 額									
百億	十億	億	千万	百万	十万	万	千	百	十 円

☐ 買受人となった場合の適格請求書(インボイス)の交付希望
(希望するときは、左の口内にチェックを入れてください)

【注意事項】

- 入札書は、入札を行う公売財産ごとに、それぞれ作成してください。
- 字体は鮮明に、インク又はボールペンで書いてください。
- 代理人が入札する場合は、入札に先立って委任状を提出してください。
- 入札価額はアラビア数字で明確に記載し、入札価額の頭部には、「¥」を記載してください。
- 公売財産の売却決定は、最高価申込者の入札価額をもって行います。
- 書き損じたときは、訂正をしないで、新しい入札書を作成してください。
- 入札者は、提出した入札書の引換え、変更又は取消しをすることができません。
また、同一人が同一の公売財産について2枚以上の入札書を提出した場合は、いずれの入札書も無効なものとなります。
- 適格請求書が交付できる財産については、公売公告に適格請求書を交付できる旨の記載がありますので、当該記載がない場合には、上記のチェックを入れても適格請求書は交付できません。

(広島国税局及び下松市)

条件付合同公売財産入札用計算書

【売却区分番号「広島局157-1」売却区分番号「下7-1」】

- 1 売却区分番号「広島局157-1」と売却区分番号「下7-1」とを、一つの公売財産として入札した場合の入札価額

億	千万	百万	十万	万	千	百	十	円

・・・A

- 2 売却区分番号「広島局157-1」に係る入札価額

$$A \times 6950 / 8259 = B$$

※ 計算によって生じた1円未満の端数は、切り捨ててください。

億	千万	百万	十万	万	千	百	十	円

・・・B

- 3 売却区分番号「下7-1」に係る入札価額

$$A - B = C$$

※ 端数調整などは行わず、AからBを引いた金額をそのまま記入してください。

億	千万	百万	十万	万	千	百	十	円

・・・C

- 4 入札書にB・Cを転記してください。

Bの金額を広島国税局用の入札書に、
Cの金額を下松市用の入札書に記入して下さい。

- 5 入札書提出用封筒に、当書面(条件付合同公売財産入札用計算書)、
入札書2枚(広島国税局用、下松市用)を封入してください。

条件付合同公売財産入札用計算書 記載例

【売却区分番号「広島局157-1」売却区分番号「下7-1」】

- 1 売却区分番号「広島局157-1」と売却区分番号「下7-1」とを、一つの公売財産として入札した場合の入札価額

億	千万	百万	十万	万	千	百	十	円
¥	1	0	0	0	0	0	0	0

・・・A

- 2 売却区分番号「広島局157-1」に係る入札価額

$$A \times 6950 / 8259 = B$$

※ 計算によって生じた1円未満の端数は、切り捨ててください。

億	千万	百万	十万	万	千	百	十	円
¥	8	4	1	5	0	6	2	

・・・B

- 3 売却区分番号「下7-1」に係る入札価額

$$A - B = C$$

※ 端数調整などは行わず、AからBを引いた金額をそのまま記入する。

億	千万	百万	十万	万	千	百	十	円
¥	1	5	8	4	9	3	8	

・・・C

- 4 入札書にB・Cを転記してください。

Bの金額を広島国税局用の入札書に、
Cの金額を下松市用の入札書に記入して下さい。